

平成 28 年 5 月 31 日  
株式会社日本政策金融公庫  
総合研究所

## 日本公庫総研レポート「中小商業・サービス業の現状と課題」を発行

日本政策金融公庫総合研究所では、日本公庫総研レポート「中小商業・サービス業の現状と課題」を発行しました。

我が国にとって、サービス業における労働生産性の向上が大きな課題といわれているなか、本レポートでは中小商業・サービス業に焦点をあて、その現状と課題、成長要因などを明らかにしています。

本レポートの概要は以下のとおりです。

### 本レポートの概要

アンケート調査、インタビュー調査を踏まえ、中小商業・サービス業者が事業を展開していくうえでのポイントとして、次の5点が重要です。

#### 1 顧客目線による事業展開

「顧客にとって何が最善であるか、顧客が何を欲しているか」という顧客目線での事業展開が重要です。

#### 2 情報を足で稼ぎ、顧客ニーズを掴む

地元に関する情報量の多さを活かし、情報を足で稼ぐという姿勢が求められています。

#### 3 積極的な新規事業展開

新規事業展開だからといって消極的にならず、社内にある資源を有効活用するなどして、積極的に取り組んでいく姿勢が求められています。

#### 4 より求められる人材の確保・育成

人材の確保についてはハローワークなどとの連携が、また、人材の育成については企業の実態にあった人事評価制度の整備、女性が働きやすい環境整備などが求められています。

#### 5 誰もが使いこなせる IT 投資の実施

システムを入れても十分に使いこなせないという人材の問題もあり、今後は汎用アプリの導入など、誰もが簡単に使いこなせる IT 投資の実施が重要です。

※本レポートの全文につきましては、[こちらをご覧ください。](#)

＜お問合わせ先＞

日本政策金融公庫 総合研究所 中小企業研究第二グループ（担当：安池）

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー TEL 03-3270-1269